



満開善席の一例(平家茶屋)

関下関観光コンベンション協会 ☎223-1144

下関  
満開  
善席

# 元気UP アップ通信

下関市長の部屋 検索

市民と市長を結ぶコラム



http://www.city.shimonoseki.lg.jp/

## 究極の味わい、豪華に、 ぜいたくに。下関満開善席

んにちは。市長の中尾友昭です。下関市には、全国に誇れる食材や名産品が数多くあります。このたび、その食材を使ったフルコース料理が誕生しました。下関オリジナルフルコース「下関満開善席」を紹介しましょう。

観光客が観光地を訪れる最も大きな動機の一つに、地元の食を楽しむことがあります。下関には、ふく、うに、くじら、あんこう、

いか、安岡ネギ、垢田トマトなど、全国に誇れる食材や名産品が数多くありますが、これらをえりすぐったブランド力のあるフルコース料理は今まで存在していません

でした。下関満開善席は、中国の宮廷料理「満漢全席」をなぞらえた下関オリジナルのフルコース料理で、

下関の食の代名詞として多くの観光客の皆さんに楽しんでもらおうと、官民一体の取り組みで完成しました。

下関満開善席の認定を受けるには、一定の条件を満たし、審査に合格しなくてはなりません。この認定審査に、私も審査員の一人として参加しました。料理一品につき下関産の食材をおおむね1種類以上使用しているか、フルコース

または懐石料理であるか、盛り付けや器なども含め見栄えはどうか、おもてなしはどうかなど、厳正な審査を行いました。その結果、趣向を凝らし審査に合格した15店舗が、現在認定を受けています。認定された店舗にはロゴマークのプレートが設置されていますので確認することができます。食材は旬

なものをを使用するため、季節に応じて料理の内容も変わります。

供店舗は、国民宿舎海峡ビューシーものせき、料亭古串屋、シーモールパレス、下関グランドホテル、下関東急イン、下関マリンホテル、春帆楼本店、ふく料理・あんこう料理旬楽館、割烹旅館寿美礼、東京第一ホテル下関、寿司・割烹浪花、和欧風創作料理日和庵、平家茶屋、みもすそ川別館、ふく専門やぶれ

### 提

皆さんにはぜひ食べていただき、下関には全国に誇れる食材がたくさんあることを再認識していただき、下関宣伝隊のひとりとして幅広く情報発信をお願いします。普段はなかなか食べられないブランド食材が数多く使用されますので、日常を忘れ豪華でぜいたくなひと時をお過ごしください。

## しものせきナビ vol.51

下関の登録有形文化財

### 大乘寺 山門・鐘楼

下関市長府金屋町2-4



長府金屋町にある浄土宗大乘寺は、1550年代に前身の寺院が開かれた歴史ある寺院で、江戸時代は浄厳寺と称していました。旧山陽道と印内川が交差する角地に立地しています。山門・鐘楼とも江戸末期の建築で、特に鐘楼は、建地割図(断面図)か立面図から安政5(1858)年に建てられたことが分かっています。



鐘楼

大乘寺山門

山門は、門の中では最も格式が高い四脚門(※1)で、側面の妻飾(虹梁大瓶束や象を模った木鼻など、随所に彫刻が見られます。深い軒の出や両脇に設けられた棟門がこの門を風格あるものとしており、寺院の正面を飾るにふさわしい構えを見せています。鐘楼は入母屋造で、四周に跳高欄(※2)が廻り、下層に台形状の袴腰が付いています。山門同様、堂々たる姿を現しています。2棟とも道路拡幅にあたり、平成19年に元の位置から約3メートル西に移築され、必要な保存修理が施されました。

(※1)四脚門は2本の主要な柱(本柱)と4本の控え柱で構成される門  
(※2)跳高欄は四隅が跳ね上がった形の手すり

※登録有形文化財…地域のシンボルとなっている建物など、特にその保存と活用が必要とされる身近な歴史的建造物のうち、文部科学大臣が文化財登録原簿に登録した建築物や土木構造物などのこと

中尾市長の似顔絵を募集しています。作品と、住所、氏名(ペンネーム可)、電話番号を、広報広聴課(〒750-8521市内南部町1番1号)へお寄せください。